

事業実績報告書

様式 2
(2019年度)

※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。

講座番号	B-13	講座名	親子で楽しむ ネイチャーゲーム！
記載日	2020/2/9	団体名・企業名	なごやネイチャーゲームの会
〈講座全体の概要〉(300字程度)			
<p>身近な自然にふれ合い、自然の楽しさや面白さ、不思議さを体験できる“ネイチャーゲーム”を楽しみました。四季折々の楽しさを色々なフィールドで楽しんでもらうため5回の講座では、違う場所違うメニューを行いました。今年度は猛暑を考慮して、例年行っていた夏の時期の開催を避け、秋の初めと終わりに開催することで熱中症等のリスクを軽減しました。小さい子供が多く参加しましたので、なるべく飽きずに楽しめる内容となるよう工夫をしました。また、最近はリピーターの参加者が増えていきますので、実施するアクティビティも工夫を凝らし、年間を通して体験していただくことに重複感のないよう心がけています。</p>			
			
※写真1の説明		※写真2の説明	
切り株等に目玉を張り付けて楽しい顔を作るアクティビティ		秋の森で集めた宝物で自由にクラフトを作成	
〈企画・運営者の声(感想)〉(350字程度)			
<p>今年度は天候にも恵まれ参加者もコンスタントに定員以上が集まりました。今年度は熱中症対策で夏開催を見送り、気候の良い春と秋に2回ずつ開催しました。今年の特徴はリピーターが多かったことです。一度参加されると楽しさがわかってくださって何度も足を運んでくださっていただけています。企画側は参加者に飽きさせないように毎回違うメニューを考えねばならず、おかげで色々なアイデアを出すことができ、よかったです。来年度は新規の参加者開拓も必要と思いますので、広報の仕方等一層工夫を凝らしていこうと思います。</p>			
〈受講者の声(実感した反応及びアンケートより)〉(3～5点、計350字程度)			
<ul style="list-style-type: none"> ・初めてのお友達とも仲良くなり、わいわい相談しあって答えを導き出すのがとても楽しかった。 ・森の宝物探して、みんながどうして大好きなのか発表したり、自然のアートをそれぞれのアイデアを共有し合うのが面白かった。 ・子ども達が自分の考えをキラキラした表情で話している、またそれをまるごと肯定して受け止める運営スタッフさんに、とても感動しました。 ・帰宅して現地で撮影した写真で振り返ると、こんなに大きい木の棒見つけたんだよ！！とパパに話していました。見つかるって興味がないとできません。 			